

# むーぶ



お知らせ号 2014.12(第56号)

発行：坂井市社会福祉協議会

## 【予定】

- 三役会 本部  
1月 5日(月) 午前9時30分
- 生活福祉資金・生活たすけあい審査会 本部  
1月 9日(金) 午前10時
- ふくしのつどい(みくに支部) 三国福祉センター  
1月10日(土) 午後1時30分予定
- 福祉教育サポーター養成講座開講 丸岡霞の郷  
1月20日(火) 午前10時

## ボランティアのこころ



もてるものが、もてないものにはない

しあわせなものが、ふしあわせなものにはない

もてるものも、もたないものも、しあわせなものも、  
ふしあわせなものも、ともに考え、ともに学び、ともに  
生活しあうことなのだ

ボランティアのはたらきは、当初、いわゆる奉仕活動  
としてはじまった

次に社会連帯意識をもとにしての、地域福祉活動へと  
その輪をひろげた

そしていまそれはボランティア自身が人間としての  
生き方を真剣に問いなおす哲学にまで発展し高められた

つまり、ボランティアのはたらきは、だれかが、だれ  
かに、どこかで、なにかをすることだけではない

だれでも、どこでも、いつでもできる「こころ」の  
はたらきなのだ

したがって、人間はみなボランティアをする権利をも  
っているのだ

学生も、社会人も、役人も、主婦も、老人もそして、  
それは人間だけに許された楽しき権利でもあるのだ

だれでも、どこでも、いつでもできる「こころ」のは  
たらき これが本当の意味での社会福祉への道、ボラン  
ティアへの道なのだ

この道には、はじめはあっても、終わりはない  
いつまでも、どこまでも続いていく道なのだ

## 【報告】

### 【日常生活自立支援事業(しあわせねっと) 生活支援員養成講座】

⇒ 12月3日(水) 10日(水)の2回にわたり生活支援員養成講座を本部にて開催し、32名が受講しました。修了証書を受けたみなさんは金銭管理等のお手伝いが必要な方を定期的に訪問し、「生活支援員」として、今後地域貢献されます。

(高島 巖『いのちを愛する』ボランティア読本3)

### 【支部社協委員会】

⇒ 4支部社会福祉協議会(支部社協)は、小地域福祉活動やボランティア活動など地域福祉を推進するために設置し、基礎組織づくりの推進(地区ふくしの会活動強化)やかたいけのプランの推進をすすめています。

みくに支部社協委員会は、12月5日(金)に開催し、ふくしの会活動強化及びふくしのつどい(1/10)の企画、はるえ支部社協委員会は、12月18日(木)に開催し、基礎組織づくりの進捗状況の共有やまち協との連携による基礎組織の立ち上げ方法、年明けの区長、民生委員、福祉委員そろっての見守りネットワーク会議を開催するなど真剣な協議を行いました。

### 【磯部地区ふくしの会設立総会】

⇒ 12月15日(月)磯部地区ふくしの会が立ち上がり、60名以上のみなさんが集まり、初代会長に井関 廣氏が就任しました。これで、まるおか支部内には、8ヶ所中の7ヶ所に基礎組織ができました。これからが始まりです。

### 【さかい支部一人暮らし高齢者訪問事業】

⇒ 12月18日(木)一人暮らし高齢者歳末訪問事業実行委員会が雪のなか開催されました。当日は2回目の委員会で、食生活改善推進委員のみなさんも加わっての最終打ち合わせです。



基本理念『坂井市社協は、あなたと一緒にあなたらしい幸せづくりを目指します』

## 福祉サービス利用支援事業 .....

福祉総合相談事業(心配ごと相談・法律相談)

障がい者特定相談支援事業(延計画数18ケース)

日常生活自立支援事業(しあわせねっと・愛称)

福祉サービスの利用手続きや日常の金銭の出し入れなどのお手伝いをいたします。

相談援助件数 851件・実利用者数 38件(認知症・知的障がい・精神障がいのみなさん)

生活福祉資金貸付事業

経済的に困っている方の自立を図るため、目的に沿った貸付事業を行います。

福祉資金 3件・教育資金1件・総合支援資金2件・緊急小口資金4件

生活たすけあい事業(延42件)

## 生活支援事業 .....

介護予防・生活支援事業

### 1、家族介護者交流事業

家族介護者のつどい 1回開催 24名参加

のんびり喫茶 8回開始 63名参加

### 2、家族介護教室(楽楽介護塾 9回開催 延176名参加)

### 3、地域介護予防活動支援事業(あい愛サロン・陽だまりサロン・友遊クラブ・おいでの会)

開催回数 241回、延3,404名参加

### 4、地域介護予防活動支援事業(サロン)

447区中160区にて実施。(区・地区ふくしの会等で実施)

### 5、食の自立支援・配食による栄養改善事業 週1回利用で1,885回実施

### 6、軽度生活援助事業 利用者10名 延181時間

### 7、地域組織活動育成事業

介護予防実践団体の連絡会や研修会を開催し支援します。

### 8、生活・介護支援サポーター事業

相談対応 133件

利用者数 27名

サポーター数 122名

サポーター養成講座開催

### 9、高齢者の生きがいと健康づくり事業(いきいきサロンのつどい・九頭竜福祉学園

マンデイクラブ・おとなの魅力磨き塾事業など)